

ワーカーズコープ

WORKERS CO-OP

新型コロナ感染対策

新潟市内600か所の障害者施設へ配布

ワーカーズコープがつくる次亜塩素酸水溶液「クリーンキラー エース」
ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟「きまま舎」[新潟市]

クリーンキラーエースは、ワーカーズコープが15年以上前から生成、販売してきた次亜塩素酸を成分とする除菌、消臭剤です。2015年には、北里環境科学センターより「ノロウイルスの不活性化に効果あり」との評価を受けるなど、さまざまな実験データを検証し、安全性と効果を確認しており、ワーカーズコープの病院清掃、高齢者福祉、子育てなどの現場で活用を続けてきました。

全国的に消毒剤が不足する中、新潟市は市内の全障害者施設にクリーンキラー エースを配布することを決め、その生成から配達までを、ささえあい生協新潟が運営する就労継続支援B型事業所「きまま舎」が行いました。

■ 案内メールが市職員の目に留まり

きまま舎では、5年前からクリーンキラーエースを製造。主にささえあい生協の高齢者施設や病院清掃現場、他法人の保育園などで使用していました。

しかし新型コロナウイルスの感染が叫ばれる中、「この時期にクリーンキラーの利用を広げよう」と、2月に開かれた新潟市障がい福祉サービス事業管理者連絡会でチラシを配布し、参加した施設100所にメールで紹介。しかし反応は今ひとつでした。

ところが3月に入ると施設は消毒薬不足に。新潟市の障がい福祉課には問い合わせが相次いで寄せられるようになり、市の職員はきまま舎からのメールに着目。打診が入ります。「3月末までに5リットル入り700個を市内の全障害者施設に送りたい。用意できませんか？」。

資材や容器調達の見込みがたち、応じることに。国の新型コロナウイルス感染症対策の国庫補助金を活用し



職員、利用者が協力して製造

での事業です。

■ 6月までに保育施設 350か所にも

きまま舎の職員や利用者らが休日返上でラベル作りや製造にあたり、1週間で納品分を用意。3月中旬に600か所へ配送しました。さらに4月、保育課からも注文があり、6月までに市内350か所の保育施設へ20リットルずつ配送する予定です。

きまま舎を視察した新潟市の石附幸子市議は、「全国では次亜塩素酸水の無料配布を始めた自治体もある。新潟市でも可能かどうか検討したい」

製造担当の佐原茜さんは、「注文数が多くてびっくり。困っている人に少しでも役に立てるのであれば、これを機に販路が広がれば嬉しい」

きまま舎の星ゆり子副所長は、「納品している保育園からは、『毎年インフルエンザが広がらず助かっている』と評価が。効果は確実にある」

武田貞彦所長は、「フードバンクにいがたを通じてクリーンキラーの無料配布も検討している。こんな時だからこそ大事な取り組み」と意気込んでいます。



部屋を埋め尽くすポリタンクは急遽確保

▶クリーンキラーエースに関するお問い合わせ先：日本労協連事業推進本部

E-mail: j-suishin@roukyou.gr.jp Webサイト: <https://cleankiller.roukyou.gr.jp/>

● ワーカーズコープに関するお問合せ ●



日本労働者協同組合連合会 センター事業団

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-44-3 池袋ISPタビル7F

TEL: 03-6907-8030 FAX: 03-6907-8031

e-mail: sh-soumu@roukyou.gr.jp URL: <http://center.roukyou.gr.jp/>